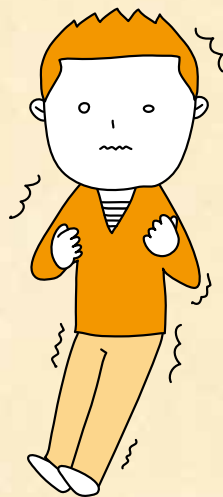


「てんかん発作」を繰り返し起こす病気で、1000人に5人～8人が発症する病気です。

てんかん発作は、脳の一部の神経細胞が突然一時的に異常な電気発射を起こすことにより生じます。原因はさまざまで、脳になんらかの障害や傷があることで起こる場合もありますが、原因不明の場合もあります。



■ 症状と特徴

急に動きがとまってボンヤリしたり、倒れて全身を痙攣させるなど、脳のどの範囲で電気発射が起こるかにより、さまざまな発作症状を示します。症状は基本的に一過性で、発作がおわると元どおりの状態に回復することが特徴です。

■ 接し方のヒント

多くの場合は、適切な抗てんかん薬を服用することで発作は抑制され、社会生活に問題はありません。発作を予防するためには、きちんと服薬し、規則正しい健康的な生活を心がけることも大切です。周囲の人は、病気の特徴をよく理解し、過剰に活動を制限せず能力を発揮する機会を与えることも重要です。